

第33号

文連だより

編集発行／久喜市久喜文化団体連合会



文連研修会 東京都庁 2023年9月15日

いあいさつ



久喜文化団体連合会 会長

成田寿苑

一月一日最大震度7を観測した能登半島地震が発生しました。生きるにつらい地震大国の現実をまざまざと見る新年となりました。被災された方々に心よりお悔みと、お見舞いを申し上げます。人々を苦しめたコロナも五類となり嚴重注意の中、研鑽を重ねた各団体の発表が元気に、華やかに開催されました。各団体共次代を繋ぐ若い人の参加が望まれます。当会も、文連事業の研修旅行が九月十五日四年振りに開催され、東京都庁とフジテレビの見学でした。

都庁では私達にも身近な問題が討議される地方自治の会場を見学、フジテレビは球体展望室等、役員の皆様のご協力のもと貴重な体験をさせて頂きました。日常生活を少し離れ音楽や文化芸術等の催しを大切にする事が、歓びを分かち、創り、共に生きる、それが文連の願いと思います。

きびしいこの時代の風をうまく受け止め、私達は楽しく、仲よく健康で過ごせたら幸と思います。皆様の更なる御活躍、ご健勝をご祈念申し上げます、ご挨拶とさせて頂きます。

令和5年度 会員の活躍

○改組第10回日展(書)

入選 須藤 恵里

○第66回埼玉書道展

秀作 春山 千華
八木澤 美香

○第74回毎日書道展

秀作 小倉 明華
佳作 八木澤 美香
入選 新井 扇蘭
掛田 扇悠
河原 輝苑
多田 政隆
畑中 夏邨
野本 扇鳳
町田 扇祥

○第71回埼玉県美術展覧会

第一部 日本画
招待 折口 裕美
委嘱 斉藤 由美
齊藤 博康

第二部 洋画

招待 内田 富代
尾島 正市

○第39回読売書法展

読売新聞社賞 赤荻 北州
入選 遠藤 美佐緒

共同通信社賞

城 眞知子
奈良 智子

○第51回日本の書展

招待 成田 寿苑
菅谷 志水

第三部 彫刻

招待 齋藤 由加
運営 齋藤 馨

第四部 工芸

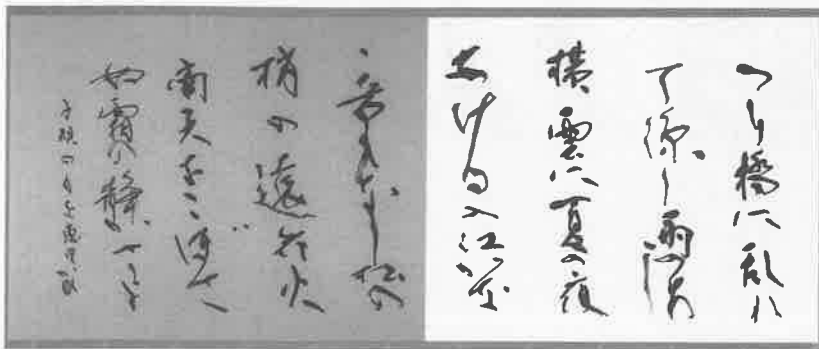
一般 岡野 美智代
鹿野 凱紀

○第71回埼玉美術展第五部書道

入選 北村 亭弘
石井 孝翠
高田 隆水
新井 文香
菅谷 志水
招待 成田 寿苑

○日本民謡協会連合大会

第三位 早坂 光喜



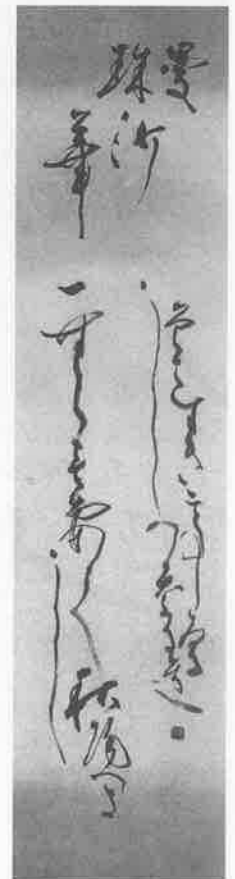
▲須藤恵里



▲菅谷志水



▲赤荻北州



▲成田寿苑

「東京都庁」見学

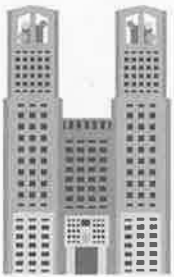
久喜文化団体連合会 副会長

生井秀子

やっとコロナもおさまりかけてきましたので、文化団体の行事、研修をパスにて東京都庁に行ってきました。車内では各部会の事業計画の発表等がありました。そのうちビル街に入り都庁につきました。

庁内はガイドさんが付き案内説明をしてくれました。初めてオリンピックのメダルを見て思ったより大きく重そうだったとか、展望台に上って高層ビルの連立、神宮の森等を見下ろし、今問題になっている緑の大切さを思い知りました。都議会会議場の中に入って傍聴席に座ってきました。都庁を出て大雨の中、フジテレビ局にも立寄ってきました。

久喜に到着した時は暗くなっていますが充実した一日でした。これからは以前のように各部会が活発に活動出来ますよう念じております。



独自の表現技法で黄綬褒章受章

久喜美術協会

山口幸子

私の絵の特徴は日本の伝統工芸品である、埼玉県小川町特産の「細川紙」と言う手漉和紙の長い繊維を活し筆で描いたような風合の作品に仕上げます。制作手法は和紙を持つ手の指が筆の役目をし、絵具が染色和紙である事を理解して頂ければ、普通の絵画と何も変わりなく矛盾はありません。和紙の持つ表現の豊かさ力強さ、人を包み込む柔らかさ、染色和紙を使用する事による、色彩の鮮明度は世界に類を見ない、日本の和紙文化の特異性だと思えます。

和紙を少しずつ割いては貼って行くと言う、根気のいる作業を繰り返す事によって完成した作品は工芸作品、絵画作品とし評価を得ています。

令和二年、厚生労働省、卓越した技能者「現代の名工」を経て、令和四年秋に黄綬褒章を受章し、令和五年秋、埼玉県近代美術館で黄綬褒章受章記念展を開催いたしました。



五七五と指を折れば俳句

久喜俳句連盟

深津博

俳句は世界一短い詩と言われますが、世界一簡単に入れる文芸かも知れませんが、なにしろ紙と鉛筆さえあればだれでも俳句は作れます。

小学二年生の作品に「きょうりゅうはほねしなくてすしそう」というのがありますが、どうです簡単でしょう。散歩の途中で出会った、美しい夕日や夢中で遊ぶ子供たちの様子など、その時々を受けた印象を素直に五七五と指を折りながら呟いてみれば、あなたも一端の俳人です。

万物が蘇える春は、俳句を始めるにはうってつけの季節。久喜俳句連盟には六つの句会があり、俳句を愛する六十名ほどの仲間が、駄句・迷句時々佳句を捻っています。どの句会も初心者歓迎です。皆さんも少しの勇気を出して俳句の道へ一歩踏み込んでみませんか。

- 万里佳句会 (月三回開催)
- むつき句会 (月二回開催)
- 柘句会 (月一回開催)
- うの花句会 (月一回開催)
- よさこい句会 (月一回開催)
- 有りの実句会 (月一回開催)

サニィ会の活動状況等について

久喜民謡連合会 悦堂&サニィ会

行地 敬

当サニィ会は阿部先生(三味線)青鹿先生(尺八)の元で会員八名(男三女五)計十名の構成。練習は月二回、平均年齢七十代後半。会長は岡田です。最近、心に響いた活動を紹介します。十一月二十四日に高高校友会音楽フェスティバルに全員で参加。曲目は江差馬子唄他七曲で対処。進行は武井が担当。発表は順調に進行し九州炭坑節の番となり、最高齢者西橋(九十二歳)が名調子で圧巻。司会から一般参加者に対し、炭坑節の踊りを協力依頼。会場内は唄と踊りで盛り上った。

参加者と一体感が生じ忘れられない民謡のあり様を感じた。今年春のみんよう大会、久喜市民文化祭等計四件に参加。加えて、民謡は後方の三味線、尺八、太鼓等で一体感となって形成され、人とのつながりを大事にしています。結びに、サニィ会の起源ですが、十二年前の平成二十三年五月に高齢者大学三十二期生が民謡の会を創るに当って、三と二でサニィ会を称す。(当時、阿部先生も関与)



花と笑顔

久喜市久喜華道連盟

杉村 曉華



本年はコロナも落ち着きを取り戻し
久し振りに合同展示会を実施する事が
出来ました。この数年お稽古やお花と
の関わりは持っていました。展示会は
開けていませんでした。久し振りとい
う事で出品者一同うれしくもあり緊張
もする場面でした。そのような中で見
に来て下さった方が作品の前でしばし
足を止め、「お花を見ると心が和みま
す。」と笑顔になってくれた事が一番
の励みとなりました。

お花の中には一組の葉をバラバラに
して改めて葉組みをしていけるものが
あります。水仙、杜若、花菖蒲等
です。葉組みをするのはたいへん
が、いけ上った花
はより形が良くな
ります。この様な
格式花を考えた先
人たちの知恵と奥
深さに思いを馳せ
令和6年度は更に
精進して展示会に
臨みたいと思っ
ております。

一服のお茶で安らぎを

久喜市茶道連盟

金井 宗喜

コロナ禍でお茶会を予定しては中止
を繰り返してきましたが、令和5年3
月12日に開催する事が出来ました。こ
の日を迎えます迄は何度か打合せを
し、先ずはおお客様が安心していら
して頂けるように、人数制限してお茶
券も午前、午後に分けてまして細心の注
意を「モットー」に準備を進めて参
りました。当日は心配して居りました混
乱もなく無事に終ることが出来ホッと
致しました。

これも一重にお客様のご協力のお蔭
と、この紙面をお借りし感謝申し上げ
ます。5月にコロナウイルスの感染症
が5類に移行され、日常生活におきま
しても又お茶会にしましても一つの太
きな区切りになりました。お茶会も一
部の対策は残しつつ、一服のお茶と季
節のお菓子で心の安らぎを感じて頂
けるようなお席づくりに努力して参
りたいと思つて居ります。
令和6年3月10日に春のお茶会を開
催させて頂きます。
どうぞ皆様のご参加を連盟一同心よ
りお待ちしております。

囲碁勉強会スタート

久喜市久喜囲碁同好会

佐野 均

令和5年4月から勉強会（正式名
称・久喜市久喜囲碁同好会研究会）を
始めました。狙いは、対局機会の提
供、棋力の向上及び入門、初心者への
対応です。

囲碁人口の減少やインターネット対
局の増加に伴い、碁の愛好家が集う所
謂碁会所も激減しました。地元久喜の
碁会所も無くなり、近隣では加須1箇
所だけとなってしまいました。今や、
公民館等の公共施設を利用するの碁会
が貴重な対局の場になっています。

久喜囲碁同好会の主な活動は、年5
回の大会開催ですが、積年の課題で
あった勉強会開催に漸く漕ぎつけるこ
とができました。

月一回、最終土曜日の午後、久喜中
央コミュニティセンターで開催してい
ます。対象は問いません。勉強（手
筋、詰碁等）と対局（単なる勝ち負け
だけでなく、対局中や終了後に着手の
ポイントを学ぶ）が主な内容で、近隣
地域から男女15名程度参加しています。
もつと強くなりたい方、これから碁
碁を覚えたい方は非ご参加ください。
問合せ先（佐野：090・8722・8006）

藤井八冠誕生に思う

久喜市将棋愛好会

河野 建一

昨年プロの将棋界では、藤井聡太が
弱冠二十一歳で八つのタイトルを全部
制覇しました。ある競技において、こ
れ程までに圧倒的な強さで他を引き離
しているのは、野球の大谷以上であ
り、他に例を見ないのではないでしょ
うか。藤井の強さは抜群の終盤力にあ
ります。終盤不利な局面でも、藤井の
「オーラ」を感じてか、相手が信じら
れないようなミスをして逆転する事も
多くあります。

世間では「観る将」なる者が増えて
いると聞きます。派手なスポーツなど
とは違い、将棋の内容を良くわからな
い人が観て、「面白さを感じるのだから
か」と理解に苦しむところもあるのだ
が、膨大な指し手を読む頭脳や対局姿
勢に、ある種のオーラを感じているの
かもしれません。

将棋愛好会では、大会を年五回、毎
月第二日曜日の午後には、中央コミセ
ンで自由対局をしています。もちろん
オーラの無い普通の人が将棋を楽しん
でいます。観る将からでも良いので一
緒に将棋を楽しんでみませんか。ぜひ
お待ちしております。

盆栽は伝統文化

久喜市盆栽会

稲橋 光 男

鉢の中で景色をつくること、鉢の中で何十年、何百年と時間をかけて育てること、それが盆栽の楽しさであり難しさであると思います。古い樹は百年以上鉢の中で育ってきたものもあります。盆栽づくりで大切なことの一つに植え替えという作業があります。鉢の中でびっしりつまった根を切り、整理し、新しい土を入れ、根が伸びやすいように、水を吸いやすいようにすることです。大変な作業ですが、新しい芽が出て、花が咲いた時は、愛おしく思います。私たち久喜市盆栽会は、会員十四名で高齢化していますが、情報交換や研修会などをしながら、その文化を継承しようと活動しています。



吟詠は楽し

久喜市吟詠剣詩舞連盟

稲毛 昭 宏

昔一条天皇の皇后定子が、香炉峰の雪いかならむと問うと、清少納言はするすると簾を揚げて見せた。漢詩に素養のある紫式部は、世界最古の小説『源氏物語』を書きました。平安貴族の教養に漢詩は必須でした。

それから千年以上、漢学は日本人教養の根幹でしたが、今は『月落ち鳥鳴いて』など存在感のあった漢詩の掛軸も影が薄く、ある漢学者が『漢詩の将来は詩吟の中で生きることになるのかな』と慨嘆された声が、寂しく耳に残っています。

しかし、国破れて山河あり春眠曉を覚えず、など漢詩から日常生活に溶け込んだ言葉・ことわざ、また古今東西の名詩などの数々は、如何に私達の心を豊かにし和ませてくれていることでしょうか。詩は詩人の心の叫びと言われますが、私達はその詩人の心を声に出してお伝えしたいと吟詠に精進しています。連盟今年度の催しは、4月下旬温習会、10月初旬合同発表会・下旬吟詠と剣詩舞の集い、の予定です。吟詠に興味をお持ちの方は気楽にお聴きにきて下さい。

40回記念合唱祭ホールに響いて

久喜市合唱連盟

深原 富美子

さわやかな秋に久喜総合文化会館大ホールに於いて、大勢のお客様にお越し頂き第40回記念合唱祭を開催することが出来ました。

発足当時は小学校の体育館を借用し、その後小ホールからより良い響きを求めて大ホールでの開催をしております。連盟には現在8団体が加盟し各団それぞれが日々練習に励みその成果を発表しております。

振り返れば新型コロナの為に2年程発表も出来ず、やっとステージに立てた一昨年はマスクをしての発表でした。そして第40回記念合唱祭は練習まではマスクをし、本ステージはマスク無しで歌い心地良く響きあうハーモニーを仲間と、そして客席の皆様と共有出来た思い出でした。

全体合唱として久喜市民歌「笑顔のまち永遠なれ」を会場の皆様と高らかに歌いあげました。

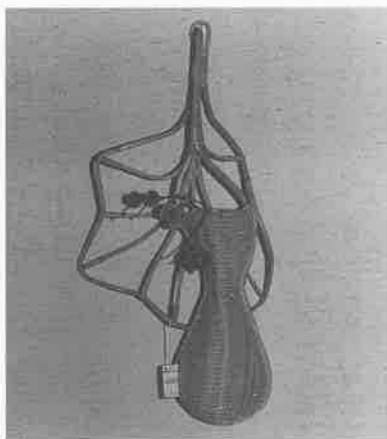
幅広い年令の歌の仲間が各団で、お待ちしております。歌が好きな方ならどなたでも大丈夫です。大歓迎です。ご一緒に歌ってみませんか。又秋の合唱祭でお会いしましょう。

手工芸(手芸工芸)展示会

久喜市手工芸同好会

鈴木 美恵子

3月中央公民館にて、展示会が開催されました。出品した作品は、ラタン恵(籐工芸)、ステンド宙、押し花、押し葉絵、まくらめ等です。会場に埼玉県議会議員の石川ただよし様はじめ、市議会議員の春山千明様が見にいまして下さいました。記念に私達と一緒に写真を撮らせて頂きました。又友人、知人の方々も見に来て頂きました。2日間でした。コロナで2年程中止になった時期もありましたが文化団体連合会の展示会は、毎年開催されています。次回の手工芸展示会は又3月開催されますのでどうぞいらして下さいませ。皆様と御会いするのを楽しみに作品作りをしています。今後共宜しく、お願い致します。



雅の世界にどうぞ

久喜書道連盟

小林 勝代

昨年に続き「市展」と「久喜書道展」併催で作品展が10月19日から22日まで久喜総合文化会館にて開催されました。連盟会員以外の「書」を愛する一般市民の出品数も増えて嬉しく思っております。会期中好天に恵まれ、ご家族や友人の皆様と和やかに鑑賞されていた様子が印象的でした。書展では漢字作品、仮名作品をご覧頂いていますが漢字は奈良時代に中国の優れた漢字の書から影響を受け発展して来ました。平安時代日本では和歌文化の隆盛と共に漢字から仮名が生まれ表現が進み日本特有の文化となり数多くの古筆が現代に残されており、墨をすり筆による美しい文字や料紙情感等に魅せられ書の勉強をしている方は多いと思います。皆様も平安時代の雅の世界に是非ふれてみて下さい。12月18日「書道」が文化審議会よりユネスコに無形遺産に提案されました。



心躍る時間を

久喜市舞踊協会

貴志 信智

舞台上で踊る時間は五分少々。その時間のために、我々は一年近くの時間をかけて稽古を重ねます。膝の曲げ方、指先の伸ばし方、視線の向け方。稽古の時間は、舞踊を始めるまでは意識したこともなかった感覚を研ぎ澄ませます。それだけの時間をかけて稽古を重ねたのに、本番直前で頭が真っ白になって、振付を忘れることも珍しくありません。本番前は自分の弱さと向き合う時間なのだと思います。でも、舞台に立ってスポットライトを浴びると、体に染みついた振付が勝手に出てくるのが不思議です。やはり稽古は嘘をつかないのでしょう。本番を終えた後の充実感や言葉では言い表せない程。お客様から「良かったよ」と声を掛けて頂くと、一気に心も踊ります。介護施設に慰問した際には涙を流して喜んでくれた方もいました。心躍らす日本舞踊。一緒に踊ってみませんか。



昨年度の活動について

久喜市民吹奏楽団

前田 勝哉

昭和57年に設立された当楽団は、今年創団41年を迎えることができました。昨年はコロナウイルスの感染拡大の影響を受け、5月に予定していたコンサートを中止せざるを得ない状況となつてしまいましたが、今年5月と12月にミニコンサートを開催することができ、6月にブルーフェスティバル、11月に久喜市吹奏楽フェスティバルに参加し、練習の成果をお届けすることができました。当楽団は現在、若いメンバーが中心となつて活動していますが、日々成長し、少しでも皆さまの心の潤いになるような音楽を届けられたらと思っております。今年5月と12月に中央コミュニティセンターの大集会室にてコンサートを予定しています。



会員募集

久喜市カラオケ連合会

重田 正男

今年はコロナが消え良い年になりましたように、お祈り致します。カラオケ連合会も去年の九月に発表会が有りまして、私は体調を崩しまして出席出来ませんでした。皆さんが楽しく歌つたそうです。会員さんが少くない為に短時間で終わったそうです。又十月の文化祭はすばらしく良く出来ました。二十名位の会員さんが出演しましたが、普段通りに出来ました。しかし高齢の為に曲の変更や、出演者が取り止め、そして、カセットテープの間違いや、いろいろ有りましたが、一番の悩みは、若い人が入って来ない事です。渡辺会長初め、全員で話をしていますが、今だにゼロです。時代の流れかと思いますが、今年も増員を目標に、頑張りたいと思います。



椿

和の花会

濱田昌延

木へんに春と書いて「椿」、春を代表する常緑花木のひとつ。

暖流沿いに自生する「ヤブツバキ」をもとに、古くから各地で愛培され独特の品種群が生まれました。

花形は一重、八重、千重、唐子、佐助咲きなどじつに多彩で、それぞれに花色や模様の入り方が異なり、現在までに品種数2,000を超えるという。

椿は、仲秋の西王母、白玉椿に始まり、惜春の黒椿で終わるといわれ、じつに半年にもおよぶ花期の長さで花種の豊富さから、茶花をはじめ、古来から心の花として日本人に愛されてきました。

「春を呼ぶ花」椿は私の好きな花。一重の佐助咲きの、黒椿でお迎え致します。



川柳を楽しむ

久喜川柳会

宮本佳則

今年度は、長かった新型コロナウイルス感染症による活動制限も緩和され、感染対策には配慮しながらも月例会や、合同展示会への作品発表など、充実した活動を行えました。

文化祭の「第二十二回久喜川柳大会」には、三十二名のご参加をいただき盛会となりました。互選による自由吟の部では、栄えある最高句に、次の句が選ばれました。

紛争で落ち着きのない世界地図

小藤 正明

課題吟「AI（人工知能）」の会長選「天」「地」「人」には次の句が選ばれました。

「天」AIよ戦争止める知恵貸して

室岡 公子

「地」幸せか聞かれAI黙り込む

ひねのり

「人」AIがボスを見極め付度し

ポレポレ

例会は毎月第一日曜日の午後1時30分より東コミュニティセンターで行っています。初心者歓迎。お問い合わせは宮本まで。

成人式を超える

久喜・中島敦の会

加藤建亜

本家横浜にあやかり、この地に久喜・中島敦の会を創った時の心細さが嘘のような現在です。会員五十名をこえる大所帯となり二十年、信じられない気持ちです。この間、記念誌の発行、敦顕彰の銘板（二か所）伯父綽軒（せきけん）の説明版（太平山）建立、さらに市内中学校全新生に毎年、敦紹介のリーフレット配布など、当初には思いもよらぬ仕事を遂げてきました。ひとえに、皆様のご厚意によるものと感謝申しあげます。

ことし、会創設二十年を記念して敦旧居に陽光という名の桜を植えました。あわせて会員の敦作品朗読と、会員数名による会発祥と今日までの流れを座談形式にてご披露します。五月十九日（日）、午後二時から恒例の粉川ホールにおいて開催します。

本会は、常時会員を募っております。老若男女・居住地問わず入会をお待ちします。本会への入会のお申し込みやご意見ご希望など左記までお寄せください。久喜市久喜東一丁目七番三十四号 久喜・中島敦の会
文化の大輪花が咲きますように。

スマホ写真からの卒業を

久喜市写真連盟

青木 朗

写真はフィルムからデジタルへ、ほとんどの方が持つスマホでも高性能のカメラが内蔵され、だれもが失敗せずに撮影できる様になりました。写真が本当に身近なものになりました。しかし、スマホでは撮れない写真もあります。本格的に興味として始めたい方、又、ベテランの方でも一緒に写真を撮りませんか、入会をお待ちしております。写真連盟の昨年の活動状況は、バスを利用した撮影会を、五月に新潟県の十日町市の棚田。九月には川崎市の工場夜景、十月には長野県小諸市の高峰高原の紅葉、今年の一泊は伊豆半島の冬景色等、多くの会員が参加しました。写真展を十一月に市展（写真の部）この三月には連盟主催の十七回目の写真展を行います。生きがいのある人生を送るため、打ち込める趣味を持ちましょう。



イベントのお知らせ
令和6年度上半期事業(4～9月)

【久喜市久喜囲碁同好会】

○春季囲碁大会

4/7(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター

○夏季囲碁大会

6/2(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター

○秋季囲碁大会

9/29(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター

【久喜民謡連合会】

○第47回春のみんなよう大会

4/20(土) 開場9時40分
開演10時

久喜総合文化会館小ホール

【久喜市将棋愛好会】

○春季市民将棋大会

4/21(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター

○夏季市民将棋大会

7/21(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター

○秋季市民将棋大会

9/22(日) 10時～17時

久喜市中央コミュニティセンター



久喜市民吹奏楽団

【久喜市民吹奏楽団】

○春のミニコンサート

5/12(日) 開場13時30分
開演14時

久喜市中央コミュニティセンター

大集会室

【久喜・中島敦の会】

○久喜・中島敦の会創設20年記念
朗読と座談会

5/19(日) 開場13時30分
開演14時

粉川ホール(久喜市本町2-2-13)

久喜市久喜文化団体連合会

事務局 益山 典子 22-1230

団体名	代表者名	電話
久喜美術協会	松岡英世	22-7508
久喜俳句連盟	深津博	22-5699
久喜民謡連合会	井上忠昭	21-3446
久喜市久喜華道連盟	杉村暁華	22-7543
久喜市茶道連盟	金井宗喜	22-2909
久喜市久喜囲碁同好会	佐野均	090-8722-8006
久喜市将棋愛好会	河野建一	090-2405-8191
久喜盆栽会	黒須善治	21-1089
久喜市吟詠剣詩舞連盟	稲毛昭宏	58-4821
久喜市合唱連盟	深原富美子	58-8516
久喜市手工芸同好会	鈴木美恵子	22-8039
久喜書道連盟	風間昌光	23-0555
久喜市舞踊協会	新西川静富士	52-0119
久喜市民吹奏楽団	前田勝哉	23-8743
久喜市カラオケ連合会	渡辺優	21-1308
和の花会	濱田昌延	22-1407
久喜川柳会	宮本佳則	22-4484
久喜・中島敦の会	加藤建亜	21-5500
久喜市写真連盟	青木朗	21-3525



久喜民謡連合会

編集後記

長かったコロナとの中での生活が
少しずつ解放されたと思ったら新年
早々の能登半島地震と落ち着かない
日々、地域との連携をよりいっそう
痛感いたしました。
(山元)

青木 朗 山元 志津子
瀬田 久子 前田 紗帆